

後期高齢者の健診質問票の見直しについて（案）

1. 経緯

平成28・29年度開催の高齢者の保健事業のあり方検討ワーキンググループ（以下「WG」という。）において、高齢者の特性を踏まえた健康支援に向けた取組についてのガイドラインがまとめられ、全国展開に向けた事業が推進されている。

WGでは、高齢者への適切な健康支援のためには、疾病の重症化予防に加え虚弱等のフレイルの状態把握が必要であり、また、その機会として健診・医療機関受診時等が効果的・効率的との指摘があったところ。

今後、高齢者の特性把握が可能となる健診質問票への見直しや、その活用方法についての検討が求められている。

2. 検討課題

- ・ 後期高齢者を対象とした健診は特定健診に準じて実施されているため、質問票もメタボリックシンドロームに対応した項目であり、高齢者の特性把握に必要な項目が不足している。
- ・ 質問項目を変更するためのエビデンスが十分とは言えない。
- ・ 基本チェックリストの活用も考えられるが、その取扱については、目的外利用等に関して慎重に検討する必要がある。
- ・ 新しい健診質問票の標準化と全国的な使用に向けて、関係者の理解と十分な検討が必要となる。

3. 質問票の見直しの方針

- ・ 高齢者の特性や健康課題を総合的に把握し、必要な支援につなげるための最低限のスクリーニング項目で構成する。
- ・ 既存研究や文献調査の結果等から、エビデンスがある項目を主体として構成する。
- ・ 高齢者の回答の負担や、実施側の広域連合・市町村等の負担（健診費用、システム改修等）を増やさないう、メタボリックシンドロームに関する項目を省略し、フレイルに関する項目を追加するなどできるだけ項目数を調整する。
- ・ H28～29年度モデル事業での質問票の活用状況やあり方検討WG等のご意見をもとに、広域連合・市町村等での活用が容易な内容とする。

4. 質問票の検討内容

(目的)

- ・ 新しい質問票は、高齢者の特性を踏まえ健康状態を総合的に把握し、保健指導等に活用するとともに、必要なサービスへの振り分け（スクリーニング）ができることをねらいとする。

(内容)

- ・ 生活習慣病の状況、重症化リスクの把握（病歴、服薬状況、生活習慣）
- ・ フレイルの状況把握（栄養状態、運動機能、口腔機能、認知機能、社会参加）

別紙 1、2

(判定基準)

- ・ 保健指導、医療の受診勧奨、介護予防への連携等が必要となる項目・組合せ、該当数等の考え方
（例：1 つでもあれば受診勧奨や、2 つ以上あると介護予防への紹介等）

5. 論点

- ・ スクリーニングの観点から、望ましい項目、内容等は何か。
（質問項目の種類、質問の順番、最低限必要な項目等）
- ・ スクリーニングを主たる目的としつつ、アセスメントや評価への活用について、どの程度考慮すべきか。

- ・ スクリーニング：健康課題の把握、必要なサービスへの振り分け
- ・ アセスメント：抽出後の対象者の健康状態等の詳細な把握
- ・ 評価：短期評価（個人の変化）、中長期評価（集団の変化）等

- ・ アセスメントや評価の観点から、残すべき項目はあるか。

6. 検討方法

- ・ ワーキンググループ及び作業チームでのご意見を踏まえ、文献調査によりエビデンスを収集する。

別紙 3

後期高齢者の健診 標準質問票(案)

別紙1

標準問診(案)	類型	質問文	回答	出典
1	服薬状況	a. 血圧を下げる薬	①はい ②いいえ	特定健診
2	服薬状況	b. 血糖を下げる薬又はインスリン注射	①はい ②いいえ	特定健診
3	服薬状況	1日あたりの内服している薬の種類数(名称別薬剤数)	()種類	モデル事業
4	服薬状況	薬が飲みにくかったり、飲み忘れがありますか	1. はい 0. いいえ	
5	受療状況	定期的な受診医療機関数	()カ所	モデル事業
6	受療状況	糖尿病もしくは高血圧の治療で最後に医療機関を受診した日	①1か月以内 ②3か月以内 ③半年以内 ④1年以内 ⑤1年以上前	
7	健康状態	体調が悪いときに、健康について相談できる人がいますか	0. はい 1. いいえ	大崎コホート
8	喫煙	現在、たばこを習慣的に吸っている。	①はい ②いいえ	特定健診
		(※「現在、習慣的に喫煙している者」とは、「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)		
9	体重変化	6カ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	0. はい 1. いいえ	基本チェックリスト
10	運動	青信号で信号を渡りきることができる	1. はい 0. いいえ	ロコチェック
11	運動・転倒	この1年間に転んだことがありますか	0. はい 1. いいえ	基本チェックリスト
12	口腔機能	食事をかんで食べる時の状態はどれにあてはまりますか。	①何でもかんで食べることができる ②一部かめないものがある	特定健診
13	口腔機能	お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい 0. いいえ	基本チェックリスト
14	口腔機能	この1年間に歯科医療機関を受診しましたか	1. はい 0. いいえ	
15	食習慣	1日3食きちんと食べていますか	①ある ②ない	特定健診
16	食習慣	健康に気をつけた食事を心がけていますか	0. はい 1. いいえ	モデル事業
17	食習慣	自分で食事の準備ができますか	0. はい 1. いいえ	モデル事業
18	アルコール	お酒(日本酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲む頻度	①毎日 ②時々 ③ほとんど飲まない(飲めない)	特定健診
19	閉じこもり	先月より外出の回数が減っていますか	0. はい 1. いいえ	基本チェックリスト
20	社会参加	就業または何らかの地域活動をしていますか	0. はい 1. いいえ	モデル事業
21	社会参加	1日に1回以上は、誰かと一緒に食事またはお茶をしますか	0. はい 1. いいえ	モデル事業
22	物忘れ	物忘れが気になりますか	1. はい 0. いいえ	基本チェックリスト

標準質問票(案)	類型	質問文	回答	出典				修正理由等
				特定健診	基本チェックリスト	モデル事業	その他	
		1-3 現在、a から c の薬の使用の有無						
1	服薬状況	a. 血圧を下げる薬	①はい ②いいえ	○				
2	服薬状況	b. 血糖を下げる薬又はインスリン注射	①はい ②いいえ	○				
	服薬状況	c. コレステロールや中性脂肪を下げる薬	①はい ②いいえ	○				調整項目
3	服薬状況	1日あたりの内服している薬の種類数(名称別薬剤数)	()種類			○		多剤併用のリスクが高い人を抽出するため ※カットオフ値の研究成果、薬剤カウント方法を確認
4	服薬状況	薬が飲みにくかったり、飲み忘れがありますか	1. はい 0. いいえ					残薬等のおそれがある人を抽出するため
5	受療状況	定期的な受診医療機関数	()か所			○		多剤併用のリスクが高い人を抽出するため (受診医療機関が多いと多剤併用につながる可能性がある) ※カットオフ値の研究成果・エビデンスを確認
6	受療状況	糖尿病もしくは高血圧の治療で最後に医療機関を受診した日	①1か月以内 ②3か月以内 ③半年以内 ④1年以内 ⑤1年以上					重症化予防のため直近の受診状況の確認
7	健康状態	体調が悪いときに、健康について相談できる人がいますか	0. はい 1. いいえ					大崎コホート (大崎国保加入者コホート一部改変)
	既往歴	医師から、脳卒中(脳出血、脳梗塞等)にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか	①はい ②いいえ	○				調整項目
	既往歴	医師から、心臓病(狭心症、心筋梗塞等)にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか	①はい ②いいえ	○				調整項目
	既往歴	医師から、慢性腎臓病や腎不全にかかっているといわれたり、治療(人工透析など)を受けていますか	①はい ②いいえ	○				調整項目
	既往歴	医師から、貧血といわれたことがあります	①はい ②いいえ	○				調整項目
8	喫煙	現在、たばこを習慣的に吸っている。 (※「現在、習慣的に喫煙している者」とは、「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)	①はい ②いいえ	○				
	体重変化	20歳の時の体重から10kg以上増加している	①はい ②いいえ	○				不要
9	体重変化	6か月間で2〜3kg以上の体重減少がありましたか	0. はい 1. いいえ	○				低栄養状態のリスクが高い人を抽出するため
		BMI	身長()cm 体重()kg	○	○			健診データで代替
	運動	1回30分以上の軽〜汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施	①はい ②いいえ	○				
	運動	日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施	①はい ②いいえ	○				
	運動	ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い	①はい ②いいえ	○				
10	運動	青信号で信号を渡りきることができる	1. はい 0. いいえ					ロコチェック 歩行速度の低下のおそれの有無を把握するため
	運動・転倒	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	0. はい 1. いいえ	○				調整項目
	運動・転倒	椅子に座った状態から立ち上がり立ち上がっていますか	0. はい 1. いいえ	○				
	運動・転倒	15分位続けて歩いていますか	0. はい 1. いいえ	○				
11	運動・転倒	この1年間に転んだことがありますか	0. はい 1. いいえ	○				転倒のリスクがある人を抽出するため
	運動・転倒	転倒に対する不安は大きいですか	0. はい 1. いいえ	○				
12	口腔機能	食事をかんで食べる時の状態はどれにあてはまりますか。	①何でもかんで食べることができる ②歯や歯ぐき、かみあわせなど気になる部分があり、かみにくことがある ③ほとんどかめない	○				選択肢を「1. 何でもかんで食べることができる」「2. 一部かめないものがある」に変更する。
	口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい 0. いいえ	○				特定健診質問票を優先
13	口腔機能	お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい 0. いいえ	○				嚥下機能低下のおそれがある人を抽出するため
	口腔機能	口の渇きが気になりますか	1. はい 0. いいえ	○				
	口腔	人と比較して食べる速度が遅い	①速い ②ふつう ③遅い	○				調整項目
14	口腔機能	この1年間に歯科医療機関を受診しましたか	1. はい 0. いいえ	○				歯科健診の受診状況を確認するため
	食習慣	就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある	①はい ②いいえ	○				メタボ関連項目
	食習慣	朝昼夕の3食以外に間食や甘い飲み物を摂取していますか	①毎日 ②時々 ③ほとんど摂取しない	○				メタボ関連項目
15	食習慣	朝食を抜くことが週に3回以上ある	①はい ②いいえ	○				欠食の習慣確認(「1日3食きちんと食べていますか」)に変更する。 ※エビデンス・研究成果の確認
16	食習慣	健康に気をつけた食事を心がけていますか	0. はい 1. いいえ	○				低栄養状態のリスクが高い人を抽出するため (イレブンチェックより)
17	食習慣	自分で食事の準備ができますか	0. はい 1. いいえ	○				IADL
18	アルコール	お酒(日本酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲む頻度	①毎日 ②時々 ③ほとんど飲まない(飲めない)	○				
	アルコール	飲酒日の1日当たりの飲酒量 日本酒1合(180ml)の目安;ビール500ml、焼酎(25度)110ml、ウイスキーダブル1杯(60ml)、ワイン2杯(240ml)	①1合未満 ②1〜2合未満 ③2〜3合未満 ④3合以上	○				調整項目
	睡眠	睡眠で休養が十分とれている	①はい ②いいえ	○				調整項目
	手段的ADL	バスや電車で1人で外出していますか	0. はい 1. いいえ	○				社会参加で代替
	手段的ADL	日用品の買い物をしていますか	0. はい 1. いいえ	○				社会参加で代替
	手段的ADL	預貯金の出し入れをしていますか	0. はい 1. いいえ	○				社会参加で代替
	社会的ADL	友人の家を訪ねていますか	0. はい 1. いいえ	○				社会参加で代替
	社会的ADL	家族や友人の相談にのっていますか	0. はい 1. いいえ	○				社会参加で代替
	閉じこもり	週に1回以上外出していますか	0. はい 1. いいえ	○				社会参加で代替
19	閉じこもり	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	0. はい 1. いいえ	○				回答のしやすさを考慮し、「先月より外出の回数が減っていますか」に変更する。 閉じこもり傾向のある人を抽出するため (回答しやすさを考慮し、比較する時点を明確化)
20	社会参加	就業または何らかの地域活動をしていますか	0. はい 1. いいえ	○				社会参加の状況を把握するため (健康日本21(高齢者の健康)より)
21	社会参加	1日に1回以上は、誰かと一緒に食事またはお茶をしますか	0. はい 1. いいえ	○				社会参加の状況や孤立の有無を把握するため (健康日本21(高齢者の健康)一部改変)
22	物忘れ	周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあると聞われますか	1. はい 0. いいえ			○		回答のしやすさを考慮し、「物忘れが気になりますか」に変更する。 認知機能の低下のおそれがある人を抽出するため。 (回答しやすさを考慮し、文言修正)
	改善意欲	運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いませんか	①改善するつもりはない ②改善するつもりである(概ね6か月以内) ③近いうちに(概ね1か月以内)改善するつもりであり、少しずつ始めている ④既に改善に取り組んでいる(6か月未満) ⑤既に改善に取り組んでいる(6か月以上)	○				調整項目
	改善意欲	生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば、利用しますか	①はい ②いいえ	○				リスク者への介入を優先

<高齢者向け標準質問票(たたき台)案の検討について>
 ・特定健診の標準質問票をベースに、高齢者に必要となる項目を基本チェックリスト及びモデル事業の追加項目を加味して(たたき台)を作成。
 ・平成30年度補助事業を実施する広域連合(市町村)のうち協力いただけるところに、データ収集を依頼。検証を行う予定。(特定健診標準質問票と基本チェックリストの両方を把握いただく。)
 ・並行して既存研究等の成果の調査を行うなどして一定のエビデンスを収集し、検討会等において質問票の見直しに関して、実施の是非も含め検討いただく予定。

既存の質問票等

別紙3

・質問票等の種類ごとに、現時点で収集・整理した質問票等を示す。内容については精査が必要である。

		スクリーニング※1	(参考)アセスメント※2	(参考)評価※3
高齢者の特性に関する包括的な評価		<ul style="list-style-type: none"> 基本チェックリスト 高齢者総合機能評価(CGA)・簡易版(CGA7) 		<ul style="list-style-type: none"> 基本チェックリスト 高齢者総合機能評価(CGA)・簡易版(CGA7)
フレイルに関する評価		<ul style="list-style-type: none"> Friedらのフレイル基準 簡易フレイルインデックス フレイル イレブンチェック 		<ul style="list-style-type: none"> Friedらのフレイル基準 簡易フレイルインデックス フレイル イレブンチェック
後期高齢者特有の健康課題に対応した評価※4	栄養 (食習慣(アルコール))	<ul style="list-style-type: none"> 簡易栄養状態評価表(MNA) 特定健診(標準的な質問票) 	<ul style="list-style-type: none"> 簡易栄養状態評価表(MNA) 主観的包括的アセスメント(SGA) 	<ul style="list-style-type: none"> 簡易栄養状態評価表(MNA)
	口腔機能	<ul style="list-style-type: none"> EAT-10 OHAT-J(ORAL HEALTH ASSESSMENT TOOL 日本語版) 	<ul style="list-style-type: none"> EAT-10 OHAT-J(ORAL HEALTH ASSESSMENT TOOL 日本語版) 	
	健康状態、生活習慣病 (受療状況、服薬状況)(高血圧、糖尿病)	<ul style="list-style-type: none"> 特定健診(標準的な質問票) 	<ul style="list-style-type: none"> 特定健診(標準的な質問票) 	<ul style="list-style-type: none"> 特定健診(標準的な質問票)
	運動機能	<ul style="list-style-type: none"> ロコモ度テスト 指輪っかテスト 転倒スコア(FRI-SF) 		<ul style="list-style-type: none"> ロコモ度テスト 指輪っかテスト 転倒スコア(FRI-SF)
	認知機能 閉じこもり・社会参加	<ul style="list-style-type: none"> 改訂長谷川式認知症スケール GDS15(老年期うつ病評価尺度) 	<ul style="list-style-type: none"> 改訂長谷川式認知症スケール Mini-Cog MOCA-J DASC-21 MMSE GDS15(老年期うつ病評価尺度) Vitality index 	<ul style="list-style-type: none"> 改訂長谷川式認知症スケール Mini-Cog MOCA-J DASC-21 MMSE GDS15(老年期うつ病評価尺度) Vitality index

※1 広く高齢者等を対象とするものであり、健康課題の把握、保健事業の対象者の抽出、必要なサービスへの振り分けのために行うもの

※2 抽出された対象者について、健康課題を深掘りし、具体的な支援内容について検討するために行うもの

※3 保健指導等の効果を評価するものであり、短期的な評価、中長期的な評価がある

※4 平成27年度厚生労働科学研究特別研究「後期高齢者の保健事業のあり方に関する研究」を参考にカテゴリを設定